

平成30年 6月19日

都道府県空手道連盟 各位

公益財団法人全日本空手道連盟

第18回全日本少年少女空手道選手権大会の
競技規定について（お知らせ）

拝啓、時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、本連盟の事業活動に格別なるご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記における本大会組手競技につきまして、「空手競技規定」の付録10により12歳未満の禁止事項については記載の通り適用することといたします。ただし、出場試合数及び安全具については本大会実施要項の通りです。大変恐縮ですが何卒ご理解ご協力周知徹底宜しくお願い申し上げます。

敬具

**（参照）空手競技規定 P58 付録10：14歳未満の空手競技
組手試合（12歳未満）**

- ・全ての得点部位（上段及び中段）への技は、部位までの距離が近くコントロールされたものでなければならない。
- ・上段部位へのコンタクトは、軽微であっても原則的にペナルティが科せられる。
- ・10 cmまでの得点部位への正確な技は、原則的に得点とみなされる。
- ・中段への技がコントロールされたものであっても、表面以上にコンタクトがあった場合は、得点にはならない。
- ・足払い、又はその他テイクダウンの技は禁止とする。

平成30年度 全日本少女空手道選手権大会における空手着・帯への刺繍等について

2018/5/19 現在

大会名	種類	空手着	帯 (青帯・赤帯含む)	備考
全日本少女空手道選手権大会	氏名の刺繍	○(黒のみ可)	○(色は問わない)	※左胸マークのサイズは15×10cm。 ※製造業者商標ラベルは可(5×4cm以内)。 ※上記以外のラッペン、ラベルの縫い付けは不可。
	上記以外の刺繍	×	○(色は問わない)	
	左胸マーク	都道府県名のみ可 (所属先名等は不可)	X	
	左肩マーク	全空連から配布されたラッペンを縫い付けること。 (都道府県名のを刺繍している場合は隠さなくてもよい)		

監督・コーチ・引率者 各位

公益財団法人 全日本空手道連盟
専務理事 有 竹 隆 佐

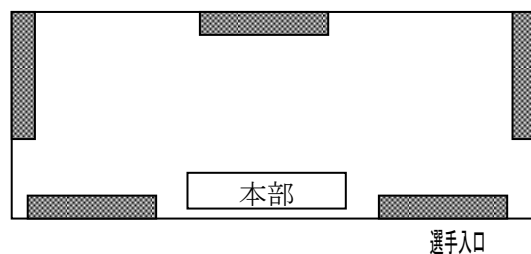
第18回全日本少年少女空手道選手権大会に関する連絡事項

下記事項について事前に周知徹底を図り、円滑な大会運営にご協力をお願いします。

記

1. プログラム掲載の組合せ表の選手名をもとにゼッケン・賞状等を作成するので、事前に送付される組合せ表の氏名に間違いがないかを必ずチェックし、誤記があれば、速やかに全空連事務局(大会当日は正面左手の大会本部)まで申し出ること。
2. 組手全種目においてインステップガード及びシンガードの装着を義務付ける。装着するインステップガード及びシンガードは全空連検定小学生用(ミズノ(株)、(株)ヒロタ、(株)守礼堂、(株)東海堂の各社製)とし、必ず使用させること。
3. 組手種目に出場する1・2年生は、安全具一式を持って開会式に参加すること。
4. 監督は当日欠席する選手が出た場合、開場後ただちに欠席届を提出すること。欠席届は、正面入り口内にいる係員に提出すること。
5. アリーナ内に入場できるのは監督1名及びコーチの内2名とする(他のコーチ、保護者の入場不可)。場内では監督及びコーチはIDカード(当日監督会議時配布)を着用すること。また、コート内へのタオル・ペットボトルの持ち込み、監督のウエストポーチ等の装着を一切禁止する。
6. 引率者は、当日の進行表、会場配置図を確認し、充分周知し選手の移動等適切に指示してスムーズな進行に協力すること。進行状況によっては競技のコートが変更になることがあるので、係員の連絡・指示に注意を払うこと。また、館内放送は競技場のアナウンスに留意すること。
7. 下足のまま会場に入ることにはできないので上履きを用意すること。下足用袋は各自で準備し(全空連では準備しない)管理するよう徹底を図ること(入口付近に放置された履物はすぐに処分されるので注意)。また選手に対し裸足のままで屋外に出ないよう注意すること。

8. 館内の非常灯が隠れてしまうため、応援旗の掲出は係員の指示に従って対応すること。なお、応援旗掲出禁止場所は右図の網掛け部分とする。



9. 東京武道館の駐車場はスペースに限りがあるので、車での来場は控えて下さい。
10. トイレのスリッパはきちんとそろえること。
11. プログラムは、大会当日に会場入口前で販売する(1部 1,000円)。
12. 別紙「東京武道館利用に関する注意事項」に記載されていることを厳守すること。

以上